

様式第3

一般粉じん発生施設設置(使用、変更)届出書

該当する事項以外を抹消する

〇〇年〇〇月〇〇日

必ず記入すること

栃木県〇〇環境森林(管理)事務所長 様

届出者

氏名又は名称及び住所並びに
法人にあってはその代表者の氏名
(電話番号) 〇〇市〇〇町〇〇-〇〇 〒〇〇〇-〇〇〇〇

〇〇株式会社

代表取締役 〇 〇 〇 〇

TEL〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

注)届出代理者が提出者となる場合はP2の3(3)参照

粉じん発生施設を設置する
工場名等を記入する

大気汚染防止法第18条第1項(第18条第3項、第18条の2第1項)の規定により、一般粉じん発生施設については、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	〇〇株式会社〇〇工場	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	〇〇市〇〇町〇〇-〇〇 〒〇〇〇-〇〇〇〇	※受理年月日	年 月 日
一般粉じん発生施設の種類	4 破碎機	※施設番号	
一般粉じん発生施設の構造 並びに使用及び管理の方法	別紙1から別紙4 のとおり。	※審査結果	
		※備考	

- 備考 ① 一般粉じん発生施設の種類のカラムには、大気汚染防止法施行令別表第2に掲げる項番号及び名称を記載すること。
- 2 ※印のカラムには、記載しないこと。
- 3 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

別紙1

一般粉じん発生施設(コークス炉)の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業所における施設番号		第 1 連	第 2 連
名 称 及 び 型 式		コークス炉 ○ ○ ○ 式 ○○社製 △△型	コークス炉 ○ ○ ○ 式 ○○社製 □□型
設 置 年 月 日		年 月 日	年 月 日
着 手 予 定 年 月 日		○年 ○月 ○日	○年 ○月 ○日
使 用 開 始 予 定 年 月 日		○年 ○月 ○日	○年 ○月 ○日
規 模	原料の処理能力(t/日)	○○t/日	○○t/日
	炉 室 数	○○	○○
	炭 化 時 間 (h)	○○ h	○○ h
装 炭 作 業	一 般 粉 じ ん 処 理 装 置 の 種 類 ・ 形 式	○○装置○○式○○型	遠心力集じん装置 マルチサイクロン式○○型
	集 じ ん 機 効 率 (%)	○○%	○○%
	送 風 機 の 原 動 機 出 力 (kW)	○○ kW	○○ kW
窯 出 し 作 業	一 般 粉 じ ん 処 理 装 置 の 種 類 ・ 形 式	○○装置○○式○○型	遠心力集じん装置 マルチサイクロン式○○型
	集 じ ん 機 効 率 (%)	○○%	○○%
	送 風 機 の 原 動 機 出 力 (kW)	○○ kW	○○ kW
消 火 作 業	一 般 粉 じ ん の 処 理 装 置 の 種 類 ・ 型 式	○○○装置 ○○○式○○型	スプレー塔 じゃま板
参 考 事 項			

- 備考① 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄には、それぞれ記載すること。
- 2 参考事項の欄には、ガイド車の走行する炉床の強度、ガイド車の軌条の幅員等について記載すること。
- 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理または防止のための装置(フードを含む。)の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

別紙2

一般粉じん発生施設(堆積場)の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業所における施設番号		No.1	No.2
名称及び型式		骨材置き場地下引出式	円形野積方式
設置年月日		年月日	年月日
着手予定年月日		○年○月○日	○年○月○日
使用開始予定年月日		○年○月○日	○年○月○日
規模	面積積(m ²)	○○ m ²	○○ m ²
	堆積能力(t)	○○ t	○○ t
堆積物の種類、性状及び通常の間延べ堆積量(t/年)		川砂、川砂利 ○○○t/年	石灰石 ○○○t/年
使用及び管理の方法	堆積物がその中に設置されている建築物の概要		
	散水	装置の種類・型式	スプリンクラー 3基
		装置の能力(m ³ /h)	○m ³ /h
		散水の方法	受入都度
	防じんカバーの設置状況		全面スレート 葺き上家で覆っている
	薬液散布	薬液の種類・名称	
装置の種類・型式・基数			
装置の能力(m ³ /h)			
散布の方法			
締固め	装置の種類・型式		
	方法		ブルドーザーで締固めする
その他	方法		スイーパーで場内散水

備考① 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。

2 堆積物の種類、性状及び通常の間延べ堆積量の欄には比重、粒度、水分値の概数及び通常の間延べ堆積量について記載すること。

3 散水の方法、薬液散布の方法、締固めの方法及びその他の方法の欄には、実施の量(たとえば散水の場合は水量L/t)、実施頻度等を記載すること。

4 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。

5 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの飛散防止のための装置の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

別紙3

一般粉じん発生施設(コンベア)の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業所における施設番号		No.1	No.2
名称及び型式		〇〇社製 ベルトコンベア〇〇型	〇〇社製 バケットコンベア △型
設置年月日		年月日	年月日
着手予定年月日		〇年〇月〇日	〇年〇月〇日
使用開始予定年月日		〇年〇月〇日	〇年〇月〇日
規	ベルト幅(cm)又はバケット内容積(m³)	〇〇cm	〇〇m³
	単基の長さ(m)×基数	〇〇m×〇基	〇〇m×〇基
	ベルト又はバケットの速度(m/分)	〇〇m/分	〇〇m/分
模	運搬能力(t/h)	〇〇t/h	〇〇t/h
運搬物の種類、性状及び通常の月間運搬量(t/月)		川砂利、粒状 〇〇〇t/月	石灰石 〇〇〇t/月
使用 及 び 管 理 の 方 法	コンベアがその中に設置されている建築物の概要		鉄骨スレート 葺建屋
	集じん機	集じん機の種類・型式	バグフィルター〇〇型
		集じん機効率(%)	〇〇%
		送風機の原動機出力(kW)	〇〇kW
	散水	装置の種類・型式	スプリンクラー〇〇型
		装置の能力(m³/h)	0. 〇〇
運搬当り散水量(L/t)		〇〇	
防じんカバーの設置状況		鉄板製フード	鉄板製フード
その他	方 法		

- 備考 ① 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置(フードを含む。)の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

該当する事項以外を抹消する。

別紙 4

一般粉じん発生施設(破碎機、~~摩砕機~~、ふるい)の構造
並びに使用及び管理の方法

工場又は事業所における施設番号		No.1 破碎機	No.1 ふるい
名称及び型式		ジョークラッシャー ○○社製 △△型	トロンメル ○○社製 □□型
設置年月日		年月日	年月日
着手予定年月日		○年○月○日	○年○月○日
使用開始予定年月日		○年○月○日	○年○月○日
規模	原動機の定格出力(kW)	○○ kW	○○ kW
	処理能力(t/h)	○○ t/h	○○ t/h
処理対象物の種類及び通常の間月間処理量(通常)		石灰石 ○○○t/月	石灰石 ○○○t/月
使用 及び 管理 の 方法	破碎機、摩砕機又はふるいがある中に設置されている建築物の概要		鉄骨スレート葺建屋
	集じん機	集じん機の種類・型式	バグフィルター○○型
		集じん機の効率(%)	○○%
		送風機の原動機出力(kW)	○○kW
	散水	装置の種類・型式	高圧散水装置
		装置の能力(m ³ /h)	○○ m ³ /h
		運搬量当たり散水量(L/t)	○○ L/t
	防じんカバーの設置状況		
	その他	法	

- 備考 ① 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 その他の欄には、散水当と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置(フードを含む。)の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

(7-2) 定形的添付書類) :参考事項の記載事項は、P12~P13 のとおりである。